

## 第5回 議会と市民の意見交換会

[2017年6月2日～6月3日]

項目	意見交換会の内容	市の今後の取組や対応、見通し等
観光 関連	<p>質問： 塩の湯温泉に野菜や魚の販売所を設けてはどうか。</p> <p>答弁： 以前、道の駅の提案をしたことがあるが、難しい。</p>	
	<p>質問： 塩の湯温泉と村松浜海水浴場を結びつけることで、それぞれの集客を図っていけないか。</p> <p>答弁： 昨年、商工会青年部が1回限りであるが、試しに海の家を出店したところ、好評であったことから今年から土日限定で出店する計画中である。海水浴場利用者に塩の湯温泉の割引券などあったら、より効果的である。</p>	<p>市としては、海水浴場利用者に塩の湯温泉を利用していただくために案内看板を設置し、誘客に努めています。</p> <p>《市議会の答弁に対して》</p> <p>海水浴場利用者に塩の湯温泉の割引券を配布することについては、指定管理者の収支に関わるものであるため、協議が必要であると考えています。また、本年は、中条町商工会青年部による海の家の出店については行っていません。</p>
	<p>質問： 地本の水芭蕉について、時々、TVなどにも取り上げられる観光地である。利用人数は把握しているか。また、ベンチやテントなど休憩場所がなく、利用しにくいのではないか。</p> <p>答弁： 市執行部に伝えていきたい。</p>	<p>地本水芭蕉の利用人数は、現地が無人のため正確な人数は把握していません。ただし、県の観光動態調査の利用者人数は県の数式により算出しているところです。</p> <p>地本水芭蕉エリアの水芭蕉は県の天然記念物に指定されており、ベンチやテントの設置については、胎内市自然保護審議会やイバラトミヨ水芭蕉の会との審議が必要であると考えています。</p>
	<p>質問： 道の駅について、市の考えは。</p> <p>答弁： 塩の湯温泉は、指定管理者に委託しているため、市としては考えていない。国道7号線沿いとすることを検討しているとのことである。</p>	<p>現在、樽ヶ橋に設置している『道の駅胎内』で、今後も観光案内の強化を図っていきたくと考えています。</p> <p>《市議会の答弁に対して》</p> <p>塩の湯温泉や国道7号沿いでの道の駅の建設は考えていません。(一般質問で答弁済み。)</p>

## 第5回 議会と市民の意見交換会

[2017年6月2日～6月3日]

項目	意見交換会の内容	市の今後の取組や対応、見通し等	
観光 関連	<p>質問： ロイヤルホテルからヒュッテに行くためのバスがないと聞いているが、どうなのか。6月24日（土）に利用しようとしたが、運行していないとのことだが。</p> <p>答弁： 確認する。</p>		
	<p>質問： 町内会で、胎内市観光めぐりをした時、桃崎浜の神社と村松浜の金毘羅様の中を見るための手続き、特に鍵の管理を集落でしているため、中を見せてもらうのが大変だった。貴重な観光資源なので簡単に見れないのはもったいない。</p> <p>答弁： 貴重な意見としてお聞きする。</p>		
	<p>質問： 米粉をどのように普及させるのか。</p> <p>答弁： 議会で条例化する予定である。</p>		
	<p>質問： 米粉の特産品が必要ではないか。</p> <p>答弁： 議会としても、行政に働きかけていく。</p>		
	<p>質問： たるが橋観光交流センターは、冬に屋根から落ちた雪により通路が狭くなり、車イスの方はトイレを使用できない状況にあるので、何か対策はできないか。</p> <p>答弁： 安全管理も含め、対策は可能だと思うので市側に伝える。</p>		
	<p>質問： 観光事業特別会計は、なぜ廃止となったのか。</p> <p>答弁： 第2次総合計画の中でも、辺地債を活用して地域の活性化を図っていくとしているが、観光事業会計のままでは辺地債の対象とならないため廃止し、一般会計に変えた。</p>		
	<p>質問： 樽ヶ橋遊園のしゃべるオウムがこの冬に亡くなった。それを目的に来場するお客さんもいるので、追加で導入してはどうか。</p> <p>答弁： 亡くなったから今すぐ導入というのは難しいと思うが、そういう要望があれば実行していくと思う。</p>		

## 第5回 議会と市民の意見交換会

[2017年6月2日～6月3日]

項目	意見交換会の内容	市の今後の取組や対応、見通し等
防災関連	<p><b>質問：</b> 防災無線の迅速な対応について伺う。昨年、捜索事案があった。市の開庁前の時間であったため、回答をもらうまでに1時間かかり、ちょうどそのころに行方不明者が発見された。もっと早く対応できないか。</p> <p><b>答弁：</b> クマ出没や交通事故など、もっと具体的に示してほしいと要望している。閉庁時の対応など課題と思っている。</p>	<p>高齢者の行方不明などの事案については、警察へ捜索願を出したご家族等の依頼を受けてから、服装や特徴を確認し放送しています。</p> <p>勤務時間以外の対応については、市役所の警備員や警察からの連絡を受け、担当職員が登庁してから、目撃者やご家族等に必要事項を確認した上で、可能な限り迅速に放送できるよう、24時間連絡がとれる体制を構築し業務に当たっているとところです。</p>
	<p><b>質問：</b> 防災士の組織化は図られているか。また、Jアラートは正しく機能するか。</p>	<p>防災士同士の連携を深め、災害時に近隣集落の相互協力を行う体制を構築し、地域防災活動の活性化を図るため、今年の10月に「胎内市防災士連絡協議会」を発足させ、組織化する予定です。</p> <p>また、Jアラートについては、消防庁が行う、全国一斉訓練（毎年11月頃）に参加しており、正常に機能しているか確認しています。</p> <p>なお、Jアラートが放送される外部スピーカー等の設備点検は、2年に1回の割合で実施し、確実に情報伝達ができるよう取り組んでいるとところです。</p>
議会関連	<p><b>質問：</b> 政務活動費について。会派視察についての報告がない。ぜひ報告してほしい。</p>	
	<p><b>答弁：</b> 今後、会派視察も公表していきたい。</p>	
	<p><b>質問：</b> 議会の一般質問について、事前にどのような質問を行うかを市民に知らせてほしい。</p>	
	<p><b>答弁：</b> 事前にホームページに掲載し、公開している。</p>	
	<p><b>質問：</b> 市民と議会の意見交換会を年2回開催してほしい。</p>	
	<p><b>答弁：</b> 要望があったことを、全員協議会で報告する。</p>	

## 第5回 議会と市民の意見交換会

[2017年6月2日～6月3日]

項目	意見交換会の内容	市の今後の取組や対応、見通し等
議会関連	質問： 議会で異議なしで決まっていることが多く感じるが、議論がなされているのか。	
	答弁： 何でも異議なしで通っているわけではなく、十分審議をしている。様々な質疑を行い、最終的に異議なしとなっている。	
	意見： 意見交換会の参加者が少ないので、もっと増やす工夫が必要だと思う。	
保育園・学校関連	質問： 中学校の野球の大会で、レギュラーは市で負担するが、補欠分は自費で賄っていたり、マーチングバンドの楽器を保護者が修理している。負担の軽減はできないか。	<p>補欠選手の遠征費に対する市の負担については、児童生徒の体育・文化活動の振興を図るため、市内の小中学校の児童生徒が大会に遠征する経費に対して補助金を交付し、かかる費用の一部を負担しているところです。</p> <p>対象には、各種目の選手登録人数を上限に、補欠選手分も含みます。例えば、中学校体育連盟主催の野球の県大会の場合、選手登録は20人までであり、補欠選手を含む20人までを対象としています。</p> <p>なお、補助金額は、県大会が対象経費（参加料、交通費等）の3分の2以内、北信越大会以上の大会が対象経費（参加料、交通費等）の全額です。</p> <p>次に、マーチングバンドの楽器修理に要する保護者負担を軽減することについては、市では、原則として体育・文化活動で使用する団体所有（市の所有でないもの）の備品修理費の負担は行っていません。</p> <p>他の体育・文化活動を行う団体との公平性の観点から課題であると考えていることから、今後の状況等を見極めながら判断したいと思います。</p>
	答弁： 中体連の場合、全国大会・北信越大会は市で負担している。補欠分などについては、確認する。	
	質問： 新設予定の私立こども園について、議会で検討されたか。	
	答弁： 全員協議会で報告があった。	

## 第5回 議会と市民の意見交換会

[2017年6月2日～6月3日]

項目	意見交換会の内容	市の今後の取組や対応、見通し等	
	<p>質問： 新設予定の新潟食料農業大学について、経緯は。</p> <p>答弁： 新潟市が農業特区になっており、その流れの中で胎内市にもキャンパスを設けたいとのことだった。</p>		
	<p>質問： 今年に入り、海岸浸食が一段と酷い状況であるが、何とかならないか。</p> <p>答弁： ・既に、県・市にはこのことについて書面で報告してある。 ・7月にまちづくり常任委員会で陸及び海側から調査する予定になっている。 ・かなり前になるが、国会議員、県会議員も同行して調査した資料があるはずなので、調べておく。</p>		
	<p>質問： 旧きのと小学校には体育館とプールがある。自然の家利用者も多く、老朽化した建物など見苦しいところがある。修繕や撤去を検討してもらいたい。</p> <p>答弁： 常任委員会にて視察し対応する。</p>		
地域の課題	<p>質問： 鳥インフルエンザへの対策や臭気について伺う。</p> <p>答弁： 臭気については、臭気モニターをおき対応している。鳥インフルエンザ対策についても、引き続き市に依頼する。</p>		
	<p>質問： 地域にAEDが少ない。交流館のものは、休日や夜間は使えない。もしもの際、もっと簡単に使用できるようにならないか。</p> <p>答弁： きのと小、乙中、ひだまり保育園にもある。コンビニに対しても、防犯と合わせ依頼していきたい。</p>		
	<p>質問： 付近の店などがなくなり、歩いて買い物などができなくなった。不便になったので対応してもらいたい。</p> <p>答弁： 移動販売などがあるが、対応できないか検討する。</p>		
	<p>質問： 猿対策は、どうなっているのか。</p> <p>答弁： 本会議で一般質問する。電気柵設置に補助金がでる。</p>		

## 第5回 議会と市民の意見交換会

[2017年6月2日～6月3日]

項目	意見交換会の内容	市の今後の取組や対応、見通し等
地域の課題	質問： 黒川地区の住民は、猿害被害に困っており、猿害対策にしっかり取り組んで欲しい。	
	答弁 鳥獣被害について、議会の一般質問の中で対策を講じるよう話はしている。市側も外郭団体等と調整しながら対策を講じると聞いている。	
	質問： 集落の公園の遊具が老朽化のため、使用禁止となっている。集落の施設がなくなり、子ども達にとっての張り合いもなくなるため、修理はできないか。	
	答弁： 危険な遊具は使用禁止とし、必要などころには設置することが大切であるので、必要な場所には設置できるよう市に働きかけていく。	
	意見： 高速道路脇の側道を延長してほしい。	
	意見： 平木田駅について伺う。中条駅は西口を建設中であるが、平木田駅についても必要ではないか。先日踏切事故が発生した。平林駅、加治駅などは、無人駅で両方からアクセスできる。利便性と合わせ検討してほしい。	
意見： 高齢化がすすみ、年金暮らし、一人暮らし世帯が増えてきており、区費も上げられず町内会の維持が困難である。		
その他	質問： 胎内市は、県内で住みよさランキング2位だが、1位との差は何と考えているか。	
	答弁： 持ち家率、上下水道完備、交通アクセスなどの評価項目がある。また、老人福祉の施設が充実していることも要因としてあるのではないか。	
	質問： 新たに建設計画中のスマートインター付近を新井のようなハイウェイオアシスとしてはどうか。	
	答弁： 現在、まだ場所も確定していない状況である。	
	質問： 市は縦割りであるため、わからないこともあるが、「私の職分でない」「知らない」などと返答する職員がいる。レベルが低い。	
	答弁： 市職員の能力向上について、一般質問などで促している。	
質問： 市長交際費が他市町村と比較して、高いのではないか。		
答弁： トップセールスで企業誘致、合宿誘致をしているため、コストがかかる。交際費のうち、3分の1は集落に出向くためのものである。		

## 第5回 議会と市民の意見交換会

[2017年6月2日～6月3日]

項目	意見交換会の内容	市の今後の取組や対応、見通し等
その他	質問： 村上の中高一貫校には、何人くらい通っているのか。	
	答弁： 30人くらいと認識している。	
	質問： 国保税は県で一本化されるのか。	
	答弁： 平成30年度から県に移行されるが、各市町村、また都市部、農村部、山間部などで地域差があるので一本化とはならないと認識している。	
	質問： 町内に市議がない。町内や市政について、お話したいがなかなかできない。今日初めてお会いする議員もいる。市政に対する親密感がない。また、年1回、町内の総会に市長を招待しても、ここ数年は代理出席。もう少し意見交換をする場を作ってほしい。	
	答弁： 貴重な意見としてお聞きする。	
	意見： 養鶏業者が40万羽もの鶏を飼育するようになった。悪臭などの環境の変化について、業者・市役所ともに地元の理解を得ようとの姿勢がうかがえなかった。視察も頼んだが受け入れられていない。しぶしぶ話を聞きに来た。お粗末な対応と言わざるを得ない。このようなことがないようにしてもらいたい。	
	答弁： 執行部へ通知し、改善を求める。	